



議会だより

北栄

北栄町議会

29

平成25年5月

検討不十分

25年度予算否決!

2

町政

ここを問う

10

アボなし!

突撃インタビュー

24



北栄町議会

検索

<http://www.e-hokuei.net>

平成25年度 一般会計予算 否決

質疑あれこれ

- 問** 飯田正征
LED防犯灯

答 大庭住民生活課長
新しい防犯灯まで替えるのは、無駄遣い。順次更新とすべき。新しいものは自治会と協議する。自治会の電気代削減の為に替えない。
- 問** 宮本幸美
コナン通り太陽光街路灯

答 渡邊政策企画課長
昼間の蓄電で夜間照明と小規模な給電ができる。出来ればコナンをデザインしたモニユメントとしたい。
- 問** 石丸美嗣
太陽光発電より風力の方が安いのではないのか。

答 渡邊政策企画課長
風力の方が高コスト。
- 問** 山下昭夫
自治会太陽光発電設備

答 飯田正征
①全自治会に設置するのか。
②町民ファンドの仕組み及び返済方法は。
- 問** 長谷川昭二
自治会太陽光発電設備

答 大庭住民生活課長
①モデル的に6自治会。
②設置事業費の半分を町が補助し、残りを町民出資で賄う。自治会は売電収益で10年を目処に返済し、返済分以外は自治会の収益となる。
- 問** 松本町長
電気自動車での外出支援

答 鎌田福祉課長
半額は県の補助がある。維持費は安くなる。
- 問** 飯田正征
電気自動車での外出支援

答 鎌田福祉課長
車椅子に対応はしているのか。
- 問** 鎌田福祉課長
車椅子に対応はしているのか。

答 鎌田福祉課長
対応していない。座面が回転するタイプがあり、歩行困難な方は家族が同乗し、病院の車椅子を使用されている。

町政史上初

平成25年3月定例会が、3月8日から21日まで開かれました。

『風のまちづくり事業～風力発電FIT法（再生可能エネルギー固定価格買い取り制度）を活用した取り組み～』などを盛り込んだ一般会計は否決、その他の28議案は可決しました。

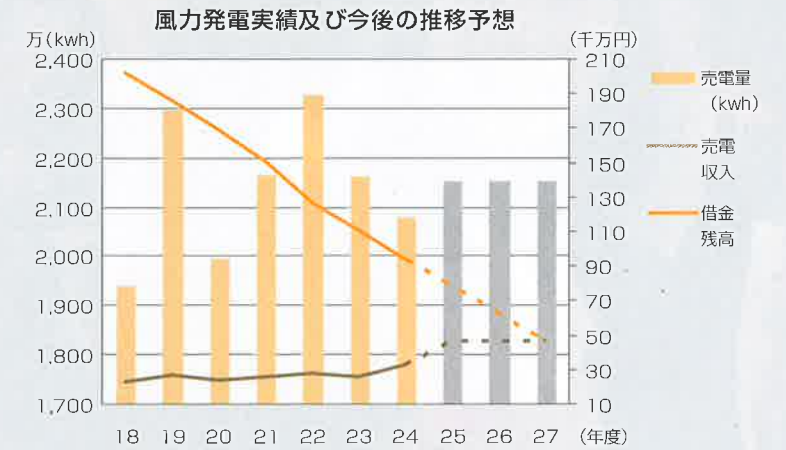
風のまちづくり事業で住民へ還元！！

〈町長提案の『風のまちづくり事業』とは……〉

風力発電の売電収益は、約2億円の増収見込みとなります。

2分の1を基金に積み立てるほか、4分の1が今後見込まれる修繕、そして残り4分の1（5,000万円）を環境施策に活用します。

平成17年9月に約28億円の事業として稼働した9基の風車は、ときどき故障はあるものの、収益を上げ借金残高を減らしてきました。8年が経過し、今後は経年劣化や、大規模な修繕（ベアリングの取り換え工事 約7,000万円）なども予定されています。平成24年11月から始まったFIT法による増収の一部を活用して、すでにLED化した自治会防犯灯の自治会負担分返還と、残り533基をすべてLED化するための全額助成、自治会公民館へ太陽光パネルの設置（モデル的に6自治会）など、環境にやさしい町づくりを推進。



※25年以降の数字は、過年度の平均値から議会が独自に算出したものです。

細部を詰めれば、大筋は納得できる

【賛成討論】6人

同 津川 俊仁
国や県も推進している。予算案の否決は、住民生活に多大な影響を及ぼす。

前田 正雄

町づくりビジョンに沿った予算計上。

同 細部は執行段階で改善できる。

井上信一郎

堅実な予算編成。

同 出来るところからやっている。

風 細部は再検討を。

浜本 武代

風 町民への還元としての新エネルギー導入。

同 続けていくべき。

清水 進一

風 多少の視点の違いはあるが、概ね理解できる。

宮本 幸美

風 北栄町だけの事業。今後、町を発展させるためにも賛成である。

全町民に利益の還元を

【反対討論】8人

同 最終的に、福祉に充てるべき。

長谷川昭二

風 住民生活を守る視点がない。

石丸 美嗣

風車の余剰金で大誠体育館の屋根の修繕を。

同 下水道料金の軽減に使用すべき。

奥田 伸行

風 名ばかりの事業。議会説明が不十分。風車の増収は町民に還元を。

池田 捷昭

同 最終すべき。

飯田 正征

風 電気自動車購入は、車いす対応にすべき。使える電灯もすべて替えるのは経費の無駄遣い。

前田 栄治

同 会館の廃止や統合・譲渡の検討が必要。生活相談員は不要。

山下 昭夫

投票所の削減は投票の権利を疎かにしている。

風 自治会太陽光パネルは、不確定要素が多い。

阪本 和俊

風 町民要望もない太陽光パネルの設置は疑問。町民の生活に直結する施策を検討すべき。どこへ越して

当初予算否決、これからどうなる？

町が予算を執行するには、議会の議決が必要です。

当初予算提案（3月定例会）

否

再提案（3月30日臨時会）
（詳しい内容はP4）

否

※1 暫定予算を組み執行
（※2 専決処分）

専決処分の議会承認

専決処分の議会承認

※1 暫定予算とは…予算が成立するまでの間、必要な経費を編成すること。
※2 専決処分とは…本来議会の議決が必要な事項について、議決をせずに首長自らが決めること。

平成25年度予算 修正案も再び否決

3月21日の一般会計予算否決を受け、執行部は新年度が目前に迫った3月30日(土)、再度検討した予算を提出しましたが、再び否決となりました。

3月定例会と臨時会 提案内容の変更点！

- 風のまちづくり事業
LED防犯灯整備事業 2,196万円
(700万円増)
自治会管理の防犯灯をすべてLED電灯に単年で交換。
- 自治会太陽光発電設備設置 525万円
(700万円増)
モデル自治会として6自治会を先進的に実施。
- 生活相談員事業
生活相談員人件費 200万円
(増減なし)
同和地区を対象とした生活相談員を1人配置。
- 町内全域を対象とし、同和問題に限定せず各種相談業務に当たる生活相談員を1人配置。
- 14自治会分が増加し、希望自治体へ対応できるようにする。 1,225万円

質疑あれこれ

- 生活相談員から人権相談員へ**
- 問 長谷川昭二**
人権相談員と生活相談員の違いは。業務範囲はどうなるのか。
- 答 西村生涯学習課長**
14の人権問題を取り扱い、幅広い人権相談業務に携わる。
- 問 前田栄治**
相談員の拠点及び任期は。今後の方針は。
- 答 西村生涯学習課長**
生涯学習課に籍を置く。任期は1年。実績を見て今後につなげていく。
- 問 津川俊仁**
公募にあたり、広く周知が必要である。
- 答 西村生涯学習課長**
地区に限定せず、広く公募する。
- 問 飯田正征**
人権相談員が機能しない場合、廃止は考えるのか。
- 答 町長**
実績を見極めて対応する。相談業務がなければ考えられるが、現時点ではわからない。
- 問 池田捷昭**
臨職ではなく、正職で対応すべき。各種相談員で対応できる。
- 答 町長**
身近な問題について相談を受ける。専門的な問題はプロへ引継ぐ。
- 問 石丸美嗣**
要綱や規則の作成は。要綱案はできている。
- 答 西村生涯学習課長**



賛否あり

起立採決では、多少の判断がつかなかったため、改めて投票による採決が行われました。



議長不信任決議 否決

再提出された25年度予算の否決を受けて、井上議員(賛成者:津川議員)から、議長不信任決議が提案され、否決になりました。

1. 一部議員の「北栄町議会報告」発行に際し、議長隣室の議会図書室を編集作業に利用し、内容に事実誤認や間違った記載があるにもかかわらず、これを黙認し、発行させた。結果として、平成25年度一般会計予算を二度にわたり否決に至らした責任は重大である。

2. 議長は、中立の立場から公平・公正に議事を運営しなければならぬにもかかわらず、一般質問に際し、議員の町長に対する不適当、不穏当な発言を制止することなく、議会を混乱させた。

【賛成議員】
阪本・長谷川・池田 宮本・前田正・浜本
山下・前田栄・飯田 津川・清水・井上
奥田

【反対議員】
阪本・石丸
長谷川・池田
山下・前田栄
奥田



議案審議の間、青島議長は退席し、石丸副議長に議長を交代しました。
(石丸副議長は採決には加わりませんでした。)

議長最終判断 協議不十分！ 否決

(理由)
基本的な問題の解決に至る修正が不十分。再度十分な協議を重ね、修正して再提案されることを望み、否決とする。

質疑あれこれ

3月定例会では、平成25年度予算、平成24年度補正予算、条例が提案されました。否決になった一般会計の他にも多くの質疑があり、風力発電事業特別会計予算と大栄歴史文化学習館特別会計予算には附帯決議を付けました。(決議の内容は8ページ)

25年度当初予算 一般会計

イベント盛り上げて！

問 石丸美嗣

いかだレースをコナン大橋周辺ではなく、上流からのいかだ下りにしてはどうか。

答 西村生涯学習課長

24年度の形態には賛否両論あった。実行委員会で協議したい。

問 石丸美嗣

ふるさと館横の急速充電器使用料は、使用者の集計はしているのか。

答 別本総務課長

すべて町負担なので0円。現在は集計をとっていないが、今後はデータ収集も検討したい。

問 津川俊仁

ふるさと館横体験農場管理の内容は。花壇装飾の継続は。

答 渡邊政策企画課長

最低限の管理と、サツマイモなど体験型農場を企画。花壇装飾は好評であるが、高額な費用がかかるため、期間・区域限定などで検討していきたい。



問 前田栄治

砂丘まつりの会場が狭い。バイクとの間を整地利用できないか。

答 別本総務課長

実行委員会で検討してもらい、結果によっては国交省と協議したい。



農業も盛り上げて！

問 宮本幸美

情報発信事業委託料(約1,300万円)とはどんな事業なのか。

答 手嶋産業振興課長

農産物などのインターネット販売をするための、WEB管理や集配を委託するもの。

問 前田栄治

東京への出店は、砂丘地農産物のみが対象か。

答 手嶋産業振興課長

関連商品も売り込み、ミニ北栄町を展開する。

問 飯田正征

担い手育成支援定額給付金に残が出た。精査しているのか。

答 手嶋産業振興課長

申請者が計画を断念したため。

教育環境の充実を！

問 井上信一郎

町内児童を対象に、発達通知教室が大栄小学校に設置される。北条小の場合、放課後に保護者送迎が必要であり、負担が大きい。両小に設置出来ないか。

答 田中教育総務課長

送迎を理由に利用できないことがないよう、検討したい。

問 前田栄治

図書館の空調機更新工事(2,184万円)全館一体と部屋ごとの見積もりをとったのか。

答 西村生涯学習課長

両方の見積もりをとった。差はなかったが、他社からも見積もりをとる。

風力発電事業

修繕費が多すぎる！

問 津川俊仁

積立をしないで、高額の利子を払っている風車の償還に充てては。

答 飯田地域整備課長

契約上、繰上償還は出来ない。

問 石丸美嗣

8,723万円の修繕費は多額だが。

答 飯田地域整備課長

6号機は大型クレーンで下ろしての、ローターベアリング修理が予測されている。

問 長谷川昭二

クレーンの使用経費は。

答 飯田地域整備課長

550tクレーンを使い、1日のリース料は120万円。クレーンを組み立てるためのクレーンも2台程度必要となる。7日間を予定している。



問 長谷川昭二

①6号機の故障原因は。
②予測だけで予算を組むべきではない。必要と分かった時点で補正対応すべき。

答 飯田地域整備課長

①確かな原因は分かっているが、グリスの変色など異常が見られる。
②交換が必要な場合、すぐ対応できるように予算を確保しておきたい。

下水道事業

合理化と経費削減！

問 池田捷昭

値上げをするなら、徹底した合理化を図るべき。

答 飯田地域整備課長

まずは、汚泥の減量化など、経費削減をしていく。

問 石丸美嗣

多額の修繕費の内容は。

答 飯田地域整備課長

幹線路で石綿管が劣化。防さび塗料がはがれた。



歴史文化学習館(青山剛昌ふるさと館)

目標は大きく！

問 前田栄治

人件費を一般会計から繰り入れず、特別会計で対処すべき。

答 渡邊政策企画課長

集客増に努め、目処が立てば特別会計で賄う。

問 池田捷昭

不足が生じてから、一般会計で補正対応すべき。

答 渡邊政策企画課長

7~8万人の入館者があれば、一般会計に返したい。

問 奥田伸行

集客目標を当初の7万人ではなく、8万人で予算計上すべき。

答 渡邊政策企画課長

昨年は、国際まんが博という特別な年であった。慎重な予算編成にした。



©青山剛昌/小学館

問 飯田正征

目標は大きく掲げ、全員が一丸となって取り組まないと、いつまでも現状は打破できない。
答 渡邊政策企画課長
全員が一丸となって取り組むたい。

附帯決議を議決!!

風力発電事業

会計の執行に当たり、議案審議の過程を踏まえ、次の事項を十分に配慮されることを強く要請する。

1. 風車修繕工事の実施に当たっては、明確な修繕計画を示した上で執行すること。

【反対議員】

宮本・前田正・浜本
津川

【賛成議員】

阪本・石丸・長谷川
池田・山下・清水
井上・前田栄・飯田
奥田



修理は慎重に、必要性を見極めて。



大栄歴史文化学習館

会計の執行に当たり、議案審議の過程を踏まえ、次の事項を十分に配慮されることを強く要請する。

1. さらなる入館者数の増大を図り、一般会計からの人件費繰り入れ分を早期に解消すること。

2. 一般会計への繰り出し（返済金）については、計画期間の短縮に努めること。

【反対議員】

宮本・前田正・浜本
津川・清水・井上

【賛成議員】

阪本・石丸・長谷川
池田・山下・前田栄
飯田・奥田



© 青山剛昌／小学館



陳情審査しました

3月定例議会において6件の陳情を審査し、採択4件、不採択1件となりました。
陳情の審査結果は次のとおりです。

陳情件名（正式名称ではありません）	陳情者	採 決	主な委員会意見
原子力から再生可能な自然エネルギーへのエネルギー源の転換を求める陳情	反核・平和の火リレー 鳥取県実行委員会	採 択 全会一致	安心・安全なエネルギーを供給する必要がある。 →政府及び国会に意見書を提出
島根原発1号機・2号機の再稼働反対と3号機の建設凍結を求める陳情		採 択 全会一致	地域住民の安全確保のため、必要がある。 →政府及び国会に意見書を提出
妊婦検診と、ヒブ・小児用肺炎球菌・子宮頸がん予防3ワクチンへの公費助成を国に求める意見書提出の陳情	新日本婦人の会 鳥取県本部	採 択 全会一致	安心して子どもを育てるためにも、公費助成が必要である。 →政府及び国会に意見書を提出
年金2.5%削減中止を求める陳情	全日本年金者組合 鳥取県中部支部	不採択 陳情に賛2反12	これからの世代にとって、安心して生活できない国になってしまうため。 →措置なし
安部内閣にTPP（環太平洋連絡協定）への参加断念を求める意見書の提出を求める陳情	農民運動鳥取県連合会	採 択 全会一致	TPPに参加するには、時期尚早であり、環境整備が整っていない。 →政府及び国会に意見書を提出

追跡 あの質問は怎么样了?

【平成23年6月定例会】

（飯田）地域防災計画の体制は十分か。

答→23年度中に防災計画を修正したい。

（長谷川）津波への対策を中心に、防災計画を。

答→県の被害想定の見直しをもとに、避難所の再検討する。

（青亀）想定外に対処した防災計画の見直しを。

答→自主防災組織の育成を中心に、避難を最優先とする。

【平成24年3月定例会】

（飯田）防災計画はどのように見直したのか。

答→津波ハザードマップを作成し、標高揭示物を設置する。

【24年当初予算に津波対策1,080万円を予算化】

【平成24年9月定例会】

（飯田）津波ハザードマップ、標高揭示物なぜ進まないのか。

答→表示物は県の統一デザインを待っていた。

【平成25年3月】

津波ハザードマップを

3月末に全戸配布。

標高揭示物を、主要建物に掲示。

こうなった



【平成22年12月定例会】

（宮本）北条野球場の駐車場は、

大きな試合では数が不足している。

拡張して台数増をはかってはどうか。

答→町有地を整備する。

【平成24年3月】

未活用だった野球場横の町有地が、駐車場として整備されました。

こうなった



議 案（正式名称ではありません）

審議結果

平成25年度 当初予算	一般会計予算		賛6反8	否 決
	特別会計	国保・介護保険・後期高齢者医療	賛13反1	可 決
		下水道事業	全会一致	
		大栄歴史文化学習館		
		住宅新築新貸付・農業集落排水・風力発電 栄財産区・合併処理浄化槽		
水道事業会計				
24年度補正	特別会計	国保・下水道事業・農業集落排水・風力発電 合併浄化槽・大栄歴史文化学習館・水道事業		
北栄町部落差別をはじめあらゆる差別をなくする条例の全部改正			賛12反2	
定住自立圏形成協定の変更、中部土地開発公社定款の変更			全会一致	
人権擁護委員の推薦（中川 昇さん、岩垣 知恵さん、三谷 壽政さん）				

※詳しい議案名と審議結果はHPに掲載しています。



奥田 伸行

動きが見えない

建議書提出後の

活動と検討は

答「魅力ある計画を」

町長 北条砂丘農業活性化プランが県審査会の認定を受け、平成25年度から5年間、各種団体などの連携により、魅力ある北条砂丘農業となるよう取り組んでいく計画をした。また、条例も平成25年度中には策定したい。

奥田 22年に農業委員会が建議書を作成してから、2年が経過する。この間、町は何をして来たのか。



浜本 現在、砂丘地の遊休農地が40haある。その対策として、この砂丘地に春は「菜の花」、夏は「ハマボウフウの白い花」、秋には「ラッキョウの紫の花」と飾ってはどうか。さらに収穫もしながら。

目と舌で、一挙両得！



浜本 武代

まちの宝

北条砂丘と今後

答「5年計画で取り組む」

答「意識向上から」

町長 農地集積事業や農地・水環境保全事業の推進などで放棄地対策に取り組んでいく。「北条砂丘農業活性化プラン」により平成25年度から5年計画で耕作放棄地・担い手不足解消、所得向上のための機械導入や販売強化、就農相談体制の確立、菜の花プロジェクトや緑肥作物の奨励などに取り組む。

農業委員会

今、一発逆転、起死回生の対策はない。農業所得の安定により、農地保全が向上し、結果、放棄地は減少する。町民全体の意識向上は大切なため、子ども達への取り組みなども行っている。

町政

ここを問う

3月定例会では12人の議員が27問の一般質問を行いました



農業のあり方

今後の取り組み

答「現在の施策を継続」

宮本 ①北条町の特産物をどう守るか。本町は農業の町として高く評価されているが、高齢化、後継者不足、耕作放棄地の増加で10年後の展望が描けなくなっている。今後どうすれば特産物を守っていくかが課題である。砂丘らっきょうの乾燥から出荷までの共同選果

支援の考えは



宮本 幸美

作業施設（根付き）が導入されれば品質の向上、作業の効率化が図られ後継者増、栽培面積増、更に商品価値の向上など北条砂丘地農業活性化につながる。行政から推進、支援される考えはないか。

町長 ①共同選果 作業施設は特に要望として上がったというわけではない。必要性を再度確認し、運営をどうするかなど検証する。必要であれば、プランの中に組み入れてみたい。

②実人数で26人、述べ41件。今年、就農された方は8人。相談後の対応としては、各種機関で情報を共有し、指導・助言していくよう心がける。栽培技術の修得はもとより、早く独り立ちしていくため、地域や生産部会の活動に参加するよう勧めている。





石丸 美嗣

そんな無茶な！

設置されていない汚水枳

分担金は必要か

答 「徴収は正当行為」

石丸 汚水枳の設置はどのような業者・町から電話連絡を受けた。工事は不要との返事をしたので、現在3か所の宅地には汚水枳は設置されていない。しかし分担金の督促状が届き、差し押さえをするとの内容であったため所有者は60万円を支払った。住む予定のない宅地への分担金賦課は、行政執行上正当な行為か、また分担金減免の説明と書類の送付は確実に行ったのか。

町長

必要な書類は間違った所有者に送付した。しかし、書類の返送はなかった。猶予期間が経過したので督促の書類を送付した。支払いについて電話で話し合いを行い、支払いの承諾を頂いたもので、正当な行為と理解している。



どう見ても荒れ果てた廃屋……

前田

①下水道整備は、今年度に町全域が完了する。下水道事業は多額の償還等大きな課題があり、健全財政運営が急務とし、下水道使用料審議会の答申で平均15・7%の引き上げと、3年ごとの見直し

が示された。度重なる使用料引き上げは住民負担の増加となり、慎重な判断が必要である。②下水道は大切なライフラインであり、長期・安定的なサービスの提供が重要である。健全経営するための方策は、

圧縮できないか



前田 正雄

町民

納得する説明を

答 「総合的視点で」

町長

①下水道会計への繰出金は、約6億6千万円で、この内約3億8千万円は本来は使用料で賄うべきもの。一般会計からの補填は公平性の観点から問題。使用料の引き上げは避けられない。今後住民に説明し、5月徴収分から新単価としたい。



②人員は7名から5名に削減している。包括的民間委託も24年度から実施し、維持管理費を前年並みに抑えている。汚泥の再利用（コンポスト化か焼却処分）よりも、経費比較で搬出処分の方が安い。今後、長寿命化を図り、修繕費の抑制に努めたい。

下水道値上げ予定

LED 防犯灯

広く町民へ還元を

答 「自治会を通して還元」

津川

①風力発電の固定

価格買い取り制度で得た収益は、広く町民に還元すべきである。下水道使用料や国保税の値上げが目に見える中、均衡ある予算執行とは思えない。②自治会の防犯灯（蛍光灯型）を新しいものに、LEDに一括で交換する必要があるのか。単発的な補助より、継続性のある補助を。③街路灯の増設・新設を検討している自治会への配慮はどのようか。



津川 俊仁

長く続けて！



LED 電灯に交換！

町長

①「自然エネルギー

ギーで得た収益は、自然エネルギー政策に、「個人への還元ではなく、自治会へ」の還元を考えている。下水道・国保は特別会計であり「受益者負担・独立採算」が原則である。一般会計からの繰り入れは適切ではない。②3年程度で古いものから順次交換していく。交換により、電気代など維持管理費が軽減されるといった意味では、持続性のある事業と考える。③従来からの補助制度を活用して設置して欲しい。



まだまだ残るごみの山

自治会と協力を



清水 進一

清水

北栄町は環境にやさしい町づくりを推進している。昨年、何十年来不法に捨てられ続けたごみの山をある自治会が、町や、関係機関の協力で撤去した。しかしまだ、大量のごみが山積している。撤去費も相当かかる。町は最後まで自治会と協力し、全撤去することが協働のまちづくりではないか。

町長

不法投棄処理は、法律に基づき投棄者が断定できない場合は、土地所有者や管理者が撤去を行うことが定められている。町の税金を投入して、すべてを撤去することは適切ではない。しかし、早期解決のため自治会などが積極的に撤去については、県補助制度の活用も含め、支援策を検討していきたい。



清水 進一

早急に！

学校施設の内外壁

耐震対策は充分か

答「調査する」

清水

学校施設
は子ども
の学習、生活の場であ
る。また、災害時には、
地域住民の応急避難所
でもある。本町はすで
に構造体の耐震化は完
了しているが、内外壁
等の耐震化は遅れてい
るのではないかと。早急
に総点検を実施したら
どうか。

大栄小は築39年・大
栄中は築48年経過して
いる。この2つの施設
の、現状と対策は。



町長

学校は災害
時の大事な
防災拠点であり、整備は
当然である。町内の学校
施設や体育館は、※耐震
化の国基準対象外と考
えるが、調査の上、必要
な対策を講じる。

※耐震化の国基準
(天井・内外壁)
6メートル以上の高さか
ら落下する危険のある天井
照明器具など、落下による
人的被害を引き起こす可
能性のある施設が対象。



浜本 武代

不安を減らして

答「連携していく」

1市4町で取り組みを

産科医不足と看護大学設置

町長

※産科医5
人

現状では、
分岐を扱っている。過剰
な状況にある。県では、
中部医師会や鳥取大学な
どと検討会を立ち上げ、
協議が行われている。1
市4町としてできる事が
あれば対応していく。
看護大学誘致は、すで
に陳情活動などを行って
おり、看護師不足の解消



中部はひとつ

※分娩取扱数の理想値
産科医1人当たり、年間
100人程度と言われてい
ます。

や雇用、若者定住、人口
増加など中部活性化につ
ながるため、1市4町で
連携していきたい。



飯田 正征

やってほしい

いじめ問題

具体策を提案

答「参考にする」



池田

いじめの
実態把握

調査の方法は、検討対
処するとあったが、い
まだにされていない。
新学期を迎え、問題が
発生しやすい時期でも
あり、早急に対処する
ため、次の事を提案す
る。

- ①アンケートは、無記
名にする。
- ②内容は町内統一と
し、選択式で回答しや
す。
- ③記入は、同級生の視
線が気にならないよう
に、自宅で行う。
- ④いじめ調査を毎月実
施する。

教育委員長

- ①今後は、無記名で行う。
- ②統一様式で実施する。
- ③安心して答えられるよ
う、家で記入とする。
- ④年2回実施するほか、
「Q.U(楽しい学校生活
を送るためのアンケート
ト)検査」など、各種ア
ンケート調査などの結果
を見て、必要かどうか検
討する。



奥田 伸行

共に育てよう！

学校+家庭+地域

連携して子育て

答「3者連携で取り組む」

奥田

①地域に
おける小
学校と中学校が9年
間、さらには保育から
の15年間で子どもを育
てるという視点に立
ち、相互に連携を図
って教育課程編成や各
科等の指導のあり方
について実践的な研究
をすることが必要では
ないか。

- ②各種診断テストの結
果をどのように生かし
ているのか。
- ③人間形成のためには
学校、地域、家庭にそ
れぞれ大切な役割があ
り、連携強化がプラス
になる。子ども達のお
手伝いやあいさつの状
況は。

教育委員長

- ①小中の連携として、大
栄小・中学校は「レイ
ンボープラン」、北条小・
中学校は「ドリームプロ
ジェクトX」を実施して
いる。就学前保育・教育
の重要性を考え今年度か
らこども園を開園した。
- ②学力テストは、勉強の
仕方を見出すアドバイス
に生かしている。保護者
とは、三者懇談で課題の
共有化を図っている。
- ③子ども達はお手伝いを
よくしている。あいさつ
もよくなっている。3者
の連携した取り組みで、
より大きな力となって、
良い方向に向くはず。学
校教育・社会教育を共に
進めていく。



先生は地元のおいしいちゃん

交通弱者対策

高齢者中心の対策

答「利便性高めたい」



長谷川 昭二

はやせえや



乗り合いタクシーで移動

長谷川 倉吉・西高尾線を廃止し、亀谷までとする見直しが計画されている。現在の利用者に對する交通の利便をどの様に確保するのか。安易な財政縮小論に立つのではなく、買い物や病院への交通手段を確保した、交通弱者対策を早急にすべきである。

町長

栄線は、利用がほとんど無く、費用対効果の面からも本年4月から一部を見直す。利用されている方の利便性が低下しないよう対応したい。乗り合いタクシーは、これまでバスの運行時刻との調整はされていなかったが、増便と時刻変更をし、亀谷から先の区間すべて乗り継ぎ可能にしたい。さらに、「地域交通利用助成」によるタクシー利用支援も、来年度から栄地区も対象とするともに、利用者の要件や拠点も見直し、利便性を高めたい。

津川

※孤立無業者が162万人以上いる。今は家族が支えても、将来は経済的に厳しい状況に陥ることが懸念される。生活保護費など社会保障費の増加を抑えるために、訪問支援など政府や自治体に

居場所づくりを



津川 俊仁

答「きっかけ作りから」

実態把握と対策

孤立無業

町長

実態把握は困難なので、町として居場所づくりをするのは難しい。まずは地域の力を借りて、行事やイベントに声かけをするなど、外に出るきっかけ作りから取り組みたい。また、県の支援機関を広く町民に周知したい。



※孤立無業者 20～59歳の未婚、無職の男女のうち、仕事も通学もせず2日間1人か家族とのみ過ごした人と定義する。

よる対策が急務である。本町における実態把握と、居場所の確保が必要である。

県大会入賞の
大人も表彰を

答「制度の見直しをする」



石丸 美嗣

やる気になって

石丸

年間を通してスポーツに奮起努力し、頑張った人には、大人・子どもを問わず、表彰を行う制度に改める必要がある。例えば※スポーツ奨励賞は、なぜ県大会等で大人（一般）の入賞者が対象外なのか。

②郡民体育大会が本町で開催される。予算計上は、頑張ってくれと言え予算額なのか疑問を感じる。

※スポーツ奨励賞基準
中国大会で入賞した選手及び団体・県大会で優勝した中学生以下の選手及び団体。

教育委員長

①スポーツ審議会の意見を聞きながら検討してみたいと考える。
②郡民練習消耗品の拡充など例年以上に提供し、練習に専念できる環境整備に努めたい。

町長

表彰を行うには基準が必要になる。現行の表彰制度が適当と考えているが表彰基準の見直しは検討したい。

役割の終わった同和対策

早期終結を

答「幅広い人権問題に取り組む」



長谷川 昭二

名前替えただけ

長谷川

これまでの「部落差別をはじめあらゆる差別をなくする総合計画」を「人権を尊重するまちづくり」と名称変更し、次年度から5年間の基本計画として推進すると発表されている。すでに役割を終えた同和対策及び同和教育は早急に終結を行うべきと考える。これまでの同和対策を中心とした事業をどのように見直しするのか。

町長

今回の総合計画の見直しにより、従来の「人権・同和問題」をすべての「人権問題」として、幅広く捉えていく。具体的には、地区児童生徒対象の学習会を見直し、教科学習は家庭や学校で、仲間作りを隣保館や児童館で取り組む。人権学習は希望する児童生徒を対象とする。

教育委員長

今後、「人権同和問題」は「人権問題」へ、「人権・同和教育」は「人権教育」とし、同和対策は、幅広い人権問題の一つとして取り組む。同和教育は役割を終えたとのことだが、平成23年度の「県人権意識調査」、本町の調査でも、依然として差別や人権侵害があり、町民の人権意識を高めることが最も重要。



池田 捷昭

民間を巻き込んで

委員会の提言

しっかりと検討を

答「可能な物は予算化」

池田

無駄がなく効率的で、住民から信頼される行政を推進する必要がある。民間を巻き込んだ「活力のある小さな自治体」を目指してはどうか。25年度予算編成に提言をどれだけ取り入れたのか。

町長

「活力のある小さな自治体」を目指すことは同感である。お台場公園などは指定管理者へ、下水道終末処理場は包括的民間委託をしている。栄保育所は社会福祉協議会へ委譲、北条地区の保育施設はこども園へ統合した。現在は、給食センターの民間委託を検討中。今後、「できることは民間に」を基本に進める。予算への反映は、実現可能な物については予算化している。行財政改革を進め、町民が経済的豊かさだけでなく、心豊かな暮らしを実感する町づくりを目指す。



町政のことを問う

池田捷昭議員・石丸美嗣議員

行革提言（同和対策）

真摯に受け止めよ

答「役割大きい」

答「実情に応じた予算」



石丸 美嗣

指摘を生かせ！

町長

行革特別委員会より内容が提示され、当局も検討されたはずだが、人権教育の予算は、名称だけ変わり、中身は変わっていない。このようなことをいつまでも続けるのか。

町長

新年度には各種事業の見直しを図り、廃止または減額した事業など、北条文化会館と大野児童館の事務体制を見直し、事務の効率化と費用削減を図っている。同和問題にかかわる予算としては生活相談員報酬費200万4千円など人権対策費として計上。同和地区に暮らすがゆえの悩み、相談事項に対応するなど果たす役割は大きく継続して計上している。

教育委員長

「人権・同和問題」は「人権問題」として「人権・同和教育」は「人権教育」としこれまで以上に各種人権問題の差別的解消に向けて教育・啓発を進める。町民一人ひとりが相互に基本的人権を尊重し合い、町や町民の責務として、人権意識の高揚を図り人権が尊重されるまちをめざすもの。来年度予算においては実情に応じた予算編成を行った。

行政運営

トップの目指すもの

答「ビジョンに沿って」



奥田 伸行

理念はビジョン

奥田

①行政サービスの量や質、種類に住民はどのように満足しているのか。
②住民の要望は多様化しており、職員の事務負担増になっているのではないか。自治体が自ら考え、実施し、責任を担う体制づくりが必要ではないか。
③住民目線の地域づくりが一番。大きな変革が必要であり、自らの理念で独自の運営ができるのか。

町長

①満足しているのかは、十分注意を払わなければならない。
②事務事業の見直しや体制については、各課長から聞き取りなどを行い、見直しをしている。
③今後も町づくりビジョンの達成に向けて、町づくりを進めていく。



一般質問の対応

調査不足がある

答「しっかりと調査検討している」

ちゃんと調べて



阪本 和俊

阪本

一般質問に対する執行部の答弁が余りにも軽率な場合が多い。執行部は答弁に当たって、誠実に調査研究をされ答弁すべき。

町長

答弁に当たっては質問を真摯に受け止め、あらゆる角度から調査検討を行っている。町にとって、町民にとって最善の施策を実施するためにどうあるべきか、どうすべきかを考えて答弁している。



風車はどちらを向いているのか？

町政のことを問う

奥田伸行議員・阪本和俊議員

一般質問

「聞きおく」だけか

答「真摯に対応する」



阪本 和俊

指摘を生かせ！

阪本 今まで通り議会の答申を「聞き置くに留める」的な姿勢で処理するのか。事業仕分けの検討は、一般市民だけでなく行政側、議会側、代表監査委員、市民の代表も併せて議論すべき。

町長

予算削減だけでなく、

町民のために行政サービスの向上も検討した上で報告された内容は、大変重く受け止めている。早速、関係課と協議し対応方針をまとめていくところ。内容によって、すぐに対応が求められることも、関係機関と調整が必要で、十分検討が必要とあり、真摯に対応していく。



今年はやるのか!? 事業仕分け

本人通知制度

周知が必要

答「登録を呼びかける」



津川 俊仁

多くの登録を

津川

身元調査を目的と

した戸籍謄本などの不正請求を抑止するために、「本人通知制度」が4月から実施される。目的達成のためには広範な周知と住民の事前登録が必要だと考えるがその方法は、登録数の目標は。

事前の登録が必要

町長

不正取得の可能性がある場合、早期発見につながり、個人情報保護の不正利用防止が可能になる。事前登録については、町報ほくえい・告知放送・ケーブルテレビ放送・チラシなどで周知を行う。登録人数の目標は設定していない。

今後の町政運営

続投するのか

答「ご支持頂ければ…」



宮本 幸美

今後も期待！

宮本

大合併後7年が経過し、秋には任期満了である。町長の実績は数多くあり、本町の発展にむけ積極的に取り組んでいる。今後も、5つの目標に沿って施策を着実に実行されると思うが、厳しい財政状況の中、引き続き町政運営をするのか。

町長

今後やらなければなら

ない課題は山積している。引き続き町政を担当し、これらの諸問題を解決していく。高齢者から子どもたちまで安心して豊かに暮らせるよう、夢と希望を持って、住んでよかったと誇りの持てる町づくりに努める。



投票所の縮小

住民説明が不十分

答「答える立場にない」

山下

町長のマニフェストについて

①「公平・公正で開かれたまち」投票区・投票所の見直し（縮小）について、選定基準が明確化されていないのでは。対象自治会への事前説明がなく、特に大谷投票所は有権者数も多く、明確な説明が必要ではないか。
②「環境に配慮したやさしいまちづくり」LED防犯灯整備工事、自治会公民館太陽光発電システム設置が予算

町長

①選挙管理委員会の検討案件なので意見を述べる立場にない。

化されているが、どんな趣旨か。
③「産業の振興による豊かなまちづくり」山陰自動車道は未事業化区間が北栄町にもあるが、今後の取組は。

公約と違う！



山下 昭夫

②平成22年度から、自治会の防犯灯を蛍光灯からLEDへ切り替える場合の費用を一部助成してきたが、コストが高く全体の2割しか進んでいない。今回、自治会負担を無くし、電気代などの費用負担も削減できる。
③国道9号の北条道路区間は、平面交差が28箇所もあり、死亡事故が多い。交通安全対策が急務。国への要望や整備促進期成同盟会を結成し、事業再開を確実にしたい。

次の一手は

町民を巻き込んで

答「認識は浅い」



奥田 伸行

物足らん！



トリックを楽しむ子ども達
©青山剛昌/小学館

奥田

名探偵コナンを前面に押し出した町づくりを町民の方々がどう考えているのか、今一度把握して欲しい。

コナンロード、お台場周辺の観光スポットは以前と変わらず物足りない。イベントや周年記念事業は、経費をかけても経済効果がどのくらい見込めるのかが分からない。

町民を巻き込んだイベントにするべき。

町長

年々、新たな魅力も加わっている。地元関係者を中心とした取り組みも始まっている。ただ一般的には認識はあまり広がっていない。

地域への波及効果は十分であったが、今後は地元関係者と協議し、経済効果の高い取り組みとして実施していくことが必要と考える。

町政ここを問う

奥田伸行議員・石丸美嗣議員

大栄庁舎前駐車場

職員に指導を

答「通常は支障がない」



石丸 美嗣

お客様第一！

石丸

庁舎前の駐車場利用は、職員が優先されるべきではない。公衆電話を使用する人のためにも電話ボックスの両サイドは、空けておくように指導すべき。

町長

駐車スペースは160台分（来客用54台・職員用99台）あり、通常庁舎を利用される来客用としては、支障はない。イベントなどの場合には、職員は運転免許試験場跡地を利用することとしている。指摘を受け、職員には指導した。



豊田家の衝立など

管理がずさん

答「段階を経て進めている」

答「管理処分は学校の判断」



阪本 和俊

町の財産では？

阪本

①庁舎や土地建物

文化財管理がずさん。豊田家から寄付された衝立も行方不明であり、早急に対処すべき。

町長

①虫の食害対策のため

燻蒸処理を施すなど、決してずさんな管理はしていない。衝立は、鳥取中央育英高校に提供したもので、傷みが激しく学校で処分された。

②脱退時に※協定を結んでいるので、中学校用地として利用されている限り、現状のまま留保しておくのが当然である。

教育委員長

本町の文化財は、文化財保護条例により保存、活用のために必要な措置を講じ、町民の文化向上に資するとなっている。歴史資料、美術品などは北条歴史民俗資料館に収蔵、あるいは県立博物館に寄託するなどしている。衝立については町長答弁と同様。

※協定書の内容

北条町が脱退後にあっても、学校用地は現状のまま留保するものとし、この土地の用途を廃止した場合に、北条町の持ち分は3分の1とする。

健康福祉センター

今後の使用は

答「フル活用で再開」

活用して欲しい！



浜本 武代

浜本

北条健康福祉セン

ターは、今年度、健康診断もされず閉館となっている。今後の利用はどうするのか、町民サービスは旧町単位を基本に据えては。

町長

今後も町が保有する。

町民の皆様から提案を頂き、利用料などを検討して、近いうちにフル活用できる形で再開していきたい。健康診断については、提案を検討してから、可能ならば再開したい。



自慢の息子。
私たちの誇りです！



インタビュー項目

- ① 頑張っていることは？
- ② 学校生活の一番の思い出は？
- ③ 今年、チャレンジしてみたいことは？
- ④ 困っていることは？
- ⑤ 北栄町の好きなところは？

徳岡 ^{りん たるう} 琳太郎くん (みどり西)

- ① 水泳 中部水泳バタフライ個人で3位になった。
- ② 台風の中みんなで協力してカレーを作ったこと。
(船上山宿泊)
- ③ 数学や英語も頑張りたい。
絵が好きだから絵も描きたい。
- ④ カレーが好きだから、らっきょうは大好き！
ぶどうも好き。



石寶 ^{ふう か} 楓夏さん (弓原浜)

- ① バレーボール。
- ② 修学旅行が楽しかった。
- ③ やっぱりバレーにがんばりたい。
- ④ おじいちゃんの作るぶどうはおいしくて大好き！



長谷川 ^{こ なつ} 小夏さん (松神)

- ① テニスに挑戦してみたい。
- ② 子ども達に関わることを充実して欲しい。(親)
- ③ 北条小学校の桜はキレイだよ。

突撃！ 第3弾！！

まちかどアポなし

インタビュー

15,800人が暮らし、
学び、働くまち北栄町……
次代を担う子ども達のもとへ、
今年も広報委員が
突撃インタビュー！！

まちの宝

～次代を担う子どもたち～

3/19 北条・大栄 小学校卒業式



磯上 ^{みなと} 海那斗くん (由良宿6区)

- ① 陸上。
- ② 友達がたくさんできて、仲良く楽しく過ごせたこと。
- ③ 今以上に体力づくりをすること。

～将来の夢は消防士(レスキュー隊)！

人を助け、人の役に立ちたい。～



福光 ^{あおい} 葵さん (大島)

- ② いっぱい遊び、協力し合い、心の通じ合う友達を作れた。
- ③ 仲間作り。
- ④ 図書館が充実してる。
レークサイド大栄やお台場の遊び場所も楽しい。

～将来はスーパーの仕事につきたい。

笑顔あふれる素敵なまちづくりをしたい！～

まちの宝

～それぞれの未来へ向かって～

3/12 北条・大栄 中学校卒業式

インタビュー項目

- ① 頑張っていることは？
- ② 学校生活の一番の思い出は？
- ③ 今年、チャレンジしてみたいことは？
- ④ 困っていることは？
- ⑤ 北栄町の好きなところは？

多くの試練があるけど、頑張ってる！



飯田 麻由伽さん (由良宿1区)

- ② 文化祭。
- ③ 部活 (高校でもバトミントンに頑張りたい。)
- ⑤ 自然が多いところが大好きです。

～友達と別れるのは淋しいけど……
高校で新しい友達も作りたい。～

学校で技術を身につけてほしい！



田中 公貴くん (下種)

- ① 3年間時間を守って行動した。
- ② 運動会の南中ソーランでセンターとったど～！
- ③ 情報科でパソコンのエキスパートになる。
- ⑤ 自然がいっぱいあっていい。

～自転車通学で体づくりをして、
バトミントンの中国大会を目指す！～

浜口 穂乃香さん (妻波)・松本 優希さん (由良宿3区)・羽根田 彩李さん (由良宿5区)



仲良し3人組！

- ② 修学旅行で東京に行った時、小学館の編集部でまんが作成の事を聞いたこと。(浜)
- ③ 自分なりに高校生活を頑張りたい！(羽)
- ④ もっと建物も増やして、賑やかな町にしてほしい。セブンイレブンもあったらいいなあ。(松)
- ⑤ 海が近くて、自然が豊かなところが好きです。(羽)

岩田 美月さん (国坂東)

- ① ピアノ
- ② 文化祭の合唱でグランプリをとったこと。
- ③ 部活
オーケストラ部でバイオリンに挑戦したい！
- ⑤ 給食がおいしい♡

～誇れる両親でいてね！～



中田 以音くん (さくら団地)

- ② 人生初めての指揮者をしたこと。
- ③ バスケットボールで早くレギュラーを取り、チームのために頑張る
- ④ 人気スポットが少ない…
- ⑤ 山菜の里からの眺め。風車。



早川 優志くん (国坂東)

- ③ 米子北高は、サッカーが強いので頑張りたい。
- ④ 小中とメンバーが一緒なので、刺激が少ない。交流事業をもっとしてほしい。

ありがとう。



thank you!



福田 奈乃果さん (みどり1区)

- ② 学校行事全部が思い出。
- ③ 新しい友達作り。
- ⑤ 教室が好きでした。

進む道は違っても、精一杯がんばれ。
一緒にいれて嬉しかった！(感涙)



こんなことに がんばってるよ!!

歩育（ほいく）・由良こども園



『みんなに届け 元気 笑顔 仲間』をテーマに取り組んでいます。4、5歳児は万歩計をつけて歩数を測定しています。足型を測定して土踏まずの形成をみたり、ゆび遊びなどを取り入れて足腰を鍛えて、最後まであきらめない心も育てようと活動しています。

子どもたちはますます歩くことが大好きになって、楽しみにしているそうです。

～子ども達の感想～
いろいろな所へ公園や神社まで歩いて行って楽しかったよ

～保護者の感想～
卒園のときに記録をもらいました。たくさん歩いたんだなあと思いました。

お茶会・北条みどり保育園



5歳児が毎月1回、お茶会をおこなっています。いつもと違った雰囲気の中で、相手のことを思い、静かにあいさつをしてお茶をたてます。

最初はなかなか上手にできませんが、物を大切に扱ったり、相手に喜んでもらうことを覚えていくそうです。

～子ども達の感想～
おいしくて大好きなお茶会の時は、おしゃべりせず静かにするだよ。

～保護者の感想～
3月、お茶会に招待してもらいました。きちんと正座をして、真剣なまなざしでお茶をたててくれました。とても穏やかな時間を過ごすことができました。

知っとなる? こんな北栄

桜並木（北条小学校）



子ども達は桜のトンネルを、色とりどりのランドセル姿で登校してきます。入学式までに散ってしまいましたが、来年までのお楽しみです。

夜桜（大栄庁舎駐車場）



玄関へ続く桜は、由良育英高校の旧校舎へと続く桜並木だった頃の面影を残しています。

夜は、また違った雰囲気も素敵です。

編集後記

今号は、当初予算否決を受けて、臨時議会が3月30日に開かれたことや、一般質問・質疑・討論も多く、ボリュームが豊富なため、時間に追われる編集となりました。

今号は、なぜ否決になったのか、議論をしっかりと伝えるため、読みやすいように編集したつもりです。ゆっくり熟読して下さい。

前田 栄治

発行責任者

議長 青電 恵一

編集

広報広聴常任委員会
委員長 石丸 美嗣
副委員長 奥田 伸行
長谷川昭二
井上信一郎
前田 栄治
飯田 正征

表紙写真

北条小学校入学式

「しっかり手をつなぎ」

4月9日撮影